



国際ロータリー第 2530 地区 東北第一分区  
**福島南ロータリークラブ会報**

事務局連絡先 024-546-3793



第 11 回例会

2020. 9. 30

会員 73 名中 48 名出席 65.75%  
修正 54 名 73.97%  
メイクアップ 6 名

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク Holger Knaack  
国際ロータリー第2530地区ガバナー 石黒 秀司  
福島南ロータリークラブ 会長 松崎 弘昭  
標語「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

例会会場連絡先/クーラクーリアンテサンパレス TEL 024-523-3811 毎週水曜日 12:30~

◆会長挨拶 松崎 弘昭 会長



9月の秋分も過ぎて、夜の時間が昼よりも少し長くなって、夜の虫の鳴き声にも、小寒い静けさがしみじみと感じるようになってきました。稲田では爽快感が吹き渡り、何となく稲穂の豊穡の香りがするようになってきました。

さて、今月発足した管内閣では、新しくデジタル庁ができました。社会のデジタル化が一層加速されることになるようです。高齢化が進むロータリアンも世の中の変革について行くのが大変になってきましたが、皆さんは大丈夫でしょうか。政府は2023年までに小学生に一人一台のパソコンを配布してプログラミングを学ばせることが計画されています。これについては、何もパソコンが無くてもプログラミングは学べるという専門家もいるようです。学校でも一時電子黒板が導入されたことがありましたが、何時もカバーが掛かっていて使われていないのが現状です。何につけても現場の声を聞かないパラマキのような政策は、もう少し考えてほしいものです。

ロータリー一週間に因んだこととして、最近、日本の子供達の学力低下が叫ばれています。そんな中で英語教育に関しては小学3年生から既に始まっているようです。国際社会においては、小さい時から英語に馴染ませることは大事なこともかもしれません。しかし、それは、あくまでも日本人が日本人たらしめている日本語を学んだ先にあるのではないかと思います。外国の方に、日本人の自慢できることは何ですか。と聞かれても何も答えられないようでは、真の国際人とは言えないような気がします。

例会で、一日一言とその一言を5、7、5の短い言葉で表現する川柳を皆さんにお配りしていますが、日本語を楽しむという意味で、面白いものも少しはあるのではないかと思います。次週からは配布をやめまして、近々、正式に一言と川柳、短歌を皆さんから提供してもらってお願いを改めてさせていただきますのでその際は宜しくお願いします。

会員の広場：松崎会長雑感

最近、便利なもので、赤ちゃんのオムツにセンサーが付いていて、赤ちゃんが排泄すると感知して知らせてくれるものもあるようです。快適な赤ちゃんは、何時までたってもオムツがとれない。オムツメーカーの戦略か？

菊地幹事川柳 ワクワクは 未来にあって 過去になし！ あれダメだ これもダメだと ご意見番！

次回10月7日(水)第12回例会プログラム

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング
4. 四つのテスト
5. 会長挨拶
6. 誕生祝い (10月生まれの方)
7. ロータリーの友読みどころ
8. スマイリングボックス報告
9. ガバナー補佐佐藤(東北第一分区ガバナー補佐 廣澤 俊樹 様)
10. 幹事報告
11. 閉会点鐘

【 例会予定 】

- 10月14日(水) クラブフォーラム(米山記念奨学会委員会)、ゲストレター(米山奨学生)  
10月21日(水) 休会 / 第5回IAC例会  
10月28日(水) ゲストスピーチ (福島愛育園様)
- 【 地区・分区・その他関連行事 】
- 10月17日(土) 地区大会記念ゴルフコンペ (郡山ゴルフクラブ)  
10月24-25日(土日) 一地区大会は2021年4月3・4(土日)に延期(郡山)  
10月25日(日) 福島南RC創立50周年記念ゴルフコンペ (福島ゴルフ倶楽部民報コース)



◆新会員スピーチ

3名の新会員の皆様からスピーチをいただきました！



青野 浩文 (セイノ ヒロブミ) 会員

東北電力グループは、1951年の会社創立以来70年「地域社会との共栄」を経営理念とし「より、そう、ちから。」をスローガンとして地域やお客様に寄り添って事業を行っています。私自身、会社の一員としてもまたロータリーとしても、福島復興・発展から、東北、日本、ひいては世界の平和に少しでも役に立てればと改めて思いました。



恵利 紀之 (エリ モトユキ) 会員

アメフトに出会い、そのお陰で大学に入学、そのお陰で日生のアメフト部ロングランズに入社できました。しかしバブル崩壊後約10年で自主廃部に追い込まれ、自分の身の危険を感じ仕事に励み始める。(芸達者で今回は印刷されたハバーグを出すマジックを披露してくれました！)



丹治 洋子 (タンジ ヨウコ) 会員

3度目の福島南RCの入会をさせていただきました。苦難は幸福に入る狭い門である「狭き門より入れ。滅びにいたる門は大きく、その路は広く、之より入る者多し。生命にいたる門は狭く、その路は細く之を見出すもの少なし。」(マタイ伝)



大変な、本当にどん底の時に温かい声をかけて救っていただいたのが、ロータリーの仲間でした。これからはロータリーと共に、コロナと共に人生を楽しみたいと思います。

◆ロータリーソング



ソングリーダー：尾形 博幸 副委員長  
ピアノ奏者：安斎 紀之 副委員長

本日は、安斎紀之さんのピアノの生伴奏にて「福島南ロータリークラブの歌」を歌いました。会場を華やかで上品な空間に演出していただき、そして適度な緊張感を感じた一時でした。

◆新会員オリエンテーション・全会員セミナー風景

テーマ <<なぜ私は今、ロータリーであるのか>>

演題 <<マイローリーの初サマフィン>> 講師 林 克重さん



多くの楽しみを見つけロータリーを楽しみましょう。

